






サービスパック1、2の詳細

2016/3/28

VPシリーズ名	サービスパック1、2	修正/機能強化/新機能	内容	イメージ図
VPHybridCAD V13シリーズ VPmap V6シリーズ VPindex V6	サービスパック1	修正	BatchExecuter機能にてワイルドカードを使用した際の問題を修正しました。	
VPHybridCAD V13シリーズ VPmap V6シリーズ	サービスパック1	修正	AutoCADプラグイン版にて使用時に、ラスタ移動後にユーザー座標系を与えるとAutoCADがエラー終了する不具合を修正しました。	
VPmap V6シリーズ	サービスパック1	修正	属性付きブロック図形の属性出力が正常に行えない問題を修正しました。	
VPindex V6シリーズ	サービスパック1	新機能	QRコード、バーコードの認識が可能となりました。	<div> <div>例: QRコード</div>  </div> <div> <div>例: バーコード</div>  </div>
VPHybridCAD V13シリーズ VPmap V6シリーズ VPindex V6	サービスパック2	機能強化	偏差指定を伴う寸法線作図時に、0(ゼロ)の値が入力された場合、0に符号が付かないように修正しました。	$60^{+0.2}_0$ $60^{0}_{-0.2}$
VPHybridCAD V13シリーズ VPmap V6シリーズ	サービスパック2	修正	AutoCADプラグイン版にて使用時に、内部処理によるラスタライズを使用して半角スペースの入った文字列をラスタライズすると位置ズレが起こる症状を修正しました。	  
VPHybridCAD V13シリーズ VPmap V6シリーズ	サービスパック2	修正	AutoCADプラグイン版にて使用時に、VPのブラウザ画面の制御(ドッキング制御、ディレクトリ表示/サムネール表示の境目の制御)の不具合を修正しました。	
VPmap V6シリーズ	サービスパック2	修正	面積や距離等の属性抽出を行う際に、作業途中の要素に対して編集(例えば中抜きポリゴンや要素削除等)を行った後にCSVによる属性出力しても編集結果が属性値に反映されない現象を修正しました。	
VPindex V6シリーズ	サービスパック2	修正	OCR結果のレビュー(確認)画面にてOCR箇所を移動させた時に、セルに定義済みのOCR設定を保持するように修正しました。	
VPindex V6シリーズ	サービスパック2	機能強化	VPIファイル内にTBTファイルの保存先が記憶されるようになりました。	
VPindex V6シリーズ	サービスパック2	機能強化	QRコード、バーコード認識機能を強化しました。	
VPindex V6シリーズ	サービスパック2	新機能	OCR精度の向上を目的として、OCR時のみラスタ線幅を制御(太線化・細線化)することが可能となりました。 ※この制御は最終出力されるラスタには影響を及ぼしません。	
VPindex V6シリーズ	サービスパック2	新機能	OCR結果がラスタ上にも表示させることが可能となりました。	